



平成24年9月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成24年8月9日

上場会社名 株式会社イメージワン

上場取引所

大

コード番号 2667

URL <http://www.imageone.co.jp/>

代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 高田 康廣

問合せ先責任者（役職名） 取締役財務経理部長（氏名） 野村 真一（TEL）03-5908-2800

四半期報告書提出予定日 平成24年8月10日

配当支払開始予定日

—

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

1. 平成24年9月期第3四半期の業績（平成23年10月1日～平成24年6月30日）

（1）経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
24年9月期第3四半期	1,342	△6.9	△75	—	△96	—	△98	—
23年9月期第3四半期	1,441	—	△77	—	△81	—	△91	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年9月期第3四半期	△2,850.41	—
23年9月期第3四半期	△2,654.41	—

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
24年9月期第3四半期	993	559	56.3
23年9月期	1,422	655	46.1

（参考）自己資本 24年9月期第3四半期 559百万円 23年9月期 655百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年9月期	—	0.00	—	0.00	0.00
24年9月期	—	0.00	—	—	—
24年9月期（予想）	—	—	—	0.00	0.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年9月期の業績予想（平成23年10月1日～平成24年9月30日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
通期	2,100	7.9	70	—	50	—	20	—	580.28

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

24年9月期3Q	35,211株	23年9月期	35,211株
----------	---------	--------	---------

② 期末自己株式数

24年9月期3Q	745株	23年9月期	745株
----------	------	--------	------

③ 期中平均株式数（四半期累計）

24年9月期3Q	34,466株	23年9月期3Q	34,466株
----------	---------	----------	---------

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

- ・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	3
(3) 業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項	4
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期財務諸表	5
(1) 四半期貸借対照表	5
(2) 四半期損益計算書	7
第3四半期累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、復興関連需要が堅調に推移するも、穏やかに持ち直しつつあります。

欧州債務問題の再燃、米国・中国経済の減速という逆風の中、輸出の下げ止まりに加え、国内需要は、公共投資、設備投資、個人消費、住宅投資とも回復基調にあり、内外需要を反映して、国内生産も穏やかに持ち直しつつあります。

こうしたなか、当社は医療画像と衛星画像の2つの画像事業を中心に積極的な事業活動に取り組んでまいりました。その結果、当第3四半期累計期間において、医療画像事業では大型PACS案件の第4四半期へのずれ込み等により減収減益となった一方、衛星画像事業では不採算となっていたSPOT画像販売事業の見直しを前期までに取り組んだことにより収益面で大幅な改善となった結果、売上高1,342百万円(前年同期比6.9%減)、営業損失75百万円(前年同期は77百万円の損失)、経常損失96百万円(同81百万円の損失)、四半期純損失98百万円(同91百万円の損失)となりました。

セグメント別の概況は以下の通りです。

医療画像事業

医療画像事業では、主力製品であるPACS(医療画像保管・配信・表示システム)事業の基盤強化およびConnectio RIS(放射線科情報システム)と診療科の枠を超えた情報一元管理が可能となるConnectio MeD(病院情報統合システム)の投入による事業領域の拡大に取り組んでおります。

当第3四半期累計期間は、価格競争によるPACSの低価格化および新規商品の開発要員増加等のコスト増もあり、売上高は977百万円(前年同期比6.5%減)、営業利益は73百万円(同50.2%減)となりました。

公立病院や既存ユーザからのPACS、Connectio RISおよびConnectio MeD案件の受注も堅調に推移しており、また「大阪営業所」の開設等による営業強化により、今後の売上への貢献を見込んでおります。

衛星画像事業

衛星画像事業では、衛星画像データ販売に加え、解析技術を生かした高付加価値(変化抽出、オルソ画像、フル偏波解析、地表面変動解析、海上監視等)事業構築にも取り組み、人工衛星からUAV(小型無人飛行機)、携帯型分光放射計、水害・土砂災害・火山災害のモニタリング等の地球環境分野へと事業領域の拡大を推進しております。

当第3四半期累計期間は、売上高は364百万円(前年同期比5.9%減)、営業利益は3百万円(前年同期は69百万円の損失)となりました。

今期は、UAV受注が好調に推移しております。また携帯型分光放射計新機種の販売開始、およびレーダ衛星RADARSAT-2を活用した土砂災害法に基づく河道閉塞箇所の調査に取り組んでおり、今後の防災・減災に向けて有益な情報を発信して参ります。

(2) 財政状態に関する定性的情報

(資産)

流動資産は、570百万円（前事業年度末比41.9%減）となりました。これは、現金及び預金が117百万円、受取手形及び売掛金が196百万円、前渡金が77百万円減少したこと等によります。

固定資産は、422百万円（同4.0%減）となりました。これは、無形固定資産のその他に含まれるソフトウェア仮勘定が22百万円増加し、ソフトウェアが45百万円減少したこと等によります。

この結果、総資産は、993百万円（同30.1%減）となりました。

(負債)

流動負債は、272百万円（前事業年度末比63.2%減）となりました。これは、買掛金が126百万円、短期借入金が125百万円、1年内返済予定の長期借入金が77百万円、前受金が86百万円減少したこと等によります。

固定負債は、161百万円（前事業年度末は24百万円）となりました。これは、長期借入金が51百万円、社債（銀行引受私募債）が85百万円増加したこと等によります。

この結果、負債合計は、433百万円（同43.4%減）となりました。

(純資産)

純資産合計は、559百万円（前事業年度末比14.7%減）となりました。これは、利益剰余金が98百万円減少したこと等によります。

(3) 業績予想に関する定性的情報

平成24年9月期（通期）の業績予想につきましては、平成23年10月31日付「平成23年9月期 決算短信（非連結）」にて公表いたしました業績予想に変更はございません。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成23年9月30日)	当第3四半期会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	239,043	121,153
受取手形及び売掛金	448,544	252,473
商品	25,391	27,830
仕掛品	6,812	12,166
前渡金	221,563	144,242
その他	41,670	13,935
貸倒引当金	△1,101	△1,034
流動資産合計	981,923	570,766
固定資産		
有形固定資産	6,533	4,963
無形固定資産		
画像データならびに同作成権及び販売権	166,200	166,200
その他	153,891	129,770
無形固定資産合計	320,091	295,970
投資その他の資産		
投資有価証券	71,902	74,624
その他	41,566	47,086
投資その他の資産合計	113,469	121,711
固定資産合計	440,094	422,645
資産合計	1,422,018	993,412
負債の部		
流動負債		
買掛金	255,046	129,015
短期借入金	125,000	—
1年内償還予定の社債	40,000	14,200
1年内返済予定の長期借入金	114,493	37,097
前受金	91,435	5,139
リース債務	1,526	1,566
未払法人税等	1,347	3,082
賞与引当金	—	8,640
契約損失引当金	52,064	1,589
製品保証引当金	2,841	3,888
その他	57,326	68,455
流動負債合計	741,081	272,674
固定負債		
社債	0	85,800
長期借入金	19,600	71,150
リース債務	4,403	3,224
退職給付引当金	955	1,023
固定負債合計	24,959	161,197
負債合計	766,040	433,872

(単位：千円)

	前事業年度 (平成23年 9 月30日)	当第 3 四半期会計期間 (平成24年 6 月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	949,601	949,601
資本剰余金	92,599	92,599
利益剰余金	△242,578	△340,820
自己株式	△111,949	△111,949
株主資本合計	687,672	589,430
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△29,860	△27,138
繰延ヘッジ損益	△1,835	△2,752
評価・換算差額等合計	△31,695	△29,890
純資産合計	655,977	559,539
負債純資産合計	1,422,018	993,412

(2) 四半期損益計算書
第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自 平成22年10月1日 至 平成23年6月30日)	当第3四半期累計期間 (自 平成23年10月1日 至 平成24年6月30日)
売上高	1,441,415	1,342,167
売上原価	1,143,223	1,059,705
売上総利益	298,192	282,462
販売費及び一般管理費	375,986	357,541
営業損失(△)	△77,793	△75,079
営業外収益		
受取利息	180	67
受取配当金	465	902
為替差益	10,055	—
その他	1,233	114
営業外収益合計	11,934	1,085
営業外費用		
支払利息	9,008	5,839
為替差損	—	501
支払手数料	5,438	14,446
その他	1,367	1,259
営業外費用合計	15,815	22,047
経常損失(△)	△81,673	△96,040
特別利益		
関係会社株式売却益	119,816	—
抱合せ株式消滅差益	2,007	—
特別利益合計	121,824	—
特別損失		
固定資産除却損	10	3
契約損失引当金繰入額	125,674	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	4,426	—
特別損失合計	130,111	3
税引前四半期純損失(△)	△89,960	△96,044
法人税、住民税及び事業税	1,526	2,198
法人税等合計	1,526	2,198
四半期純損失(△)	△91,486	△98,242

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

(セグメント情報)

I 前第3四半期累計期間 (自 平成22年10月1日 至 平成23年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期損益計算書計上額 (注) 3
	医療画像事業	衛星画像事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	1,046,050	387,425	1,433,476	7,939	1,441,415	—	1,441,415
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	1,046,050	387,425	1,433,476	7,939	1,441,415	—	1,441,415
セグメント利益又は損失(△)	148,086	△69,070	79,016	2,006	81,023	△158,816	△77,793

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、セキュリティ事業を含んでおります。

2 調整額に記載されているセグメント利益又は損失には各報告セグメントに配分していない全社費用△158,816千円が含まれております。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費です。

3 セグメント利益又は損失は、四半期損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期累計期間 (自 平成23年10月1日 至 平成24年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期損益計算書計上額 (注) 2
	医療画像事業	衛星画像事業	合計		
売上高					
外部顧客への売上高	977,758	364,409	1,342,167	—	1,342,167
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	977,758	364,409	1,342,167	—	1,342,167
セグメント利益又は損失(△)	73,746	3,760	77,507	△152,586	△75,079

(注) 1 調整額に記載されているセグメント利益又は損失には各報告セグメントに配分していない全社費用△152,586千円が含まれております。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費です。

2 セグメント利益又は損失は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。